

拠点形成事業 2024 年度海外派遣報告書

申請者氏名（所属・学生 の場合は学年）	奥村 暁（ISEE/KMI・講師）
E メールアドレス	

研究者交流 /○若手長期派遣（どちらかに○）		共同研究整理番号：R4
用務	CTA 小口径望遠鏡カメラの開発に関する研究滞在	
用務地・用務先・日程	ハイデルベルク（ドイツ）・マックスプランク核物理学研究所・ 2025/2/8 - 3/9	
研究成果内容（研究成果論文リストもあわせて添付してください）： 本派遣では、DMNet の連携機関でもあるマックスプランク核物理学研究所（MPIK）に長期滞在し、CTA 小口径望遠鏡の装置開発を現地研究者および指導学生（M2 河原崎 琉）と合同で進めた。現地でプロトタイプ の焦点面カメラの組立試験を行ない、半導体光検出器の取り付け作業を行なう上での問題点の洗い出し、実際にカメラ筐体に組み込んだ上での性能評価、またソフトウェアの習得を行なった。 本派遣にいたるまでの 2 年間にわたり、本派遣で使用した小口径望遠鏡の半導体光検出器の性能評価を修士学生と進めてきた。派遣の前ではあるが、2024 年 11 月に国際研究集会 PD24 でのポスター発表を行なった。本発表は査読付き英文プロシーディングス論文として投稿・受理済みである。 [1] “Multimodal shifts in the dark current of silicon photomultipliers” Ryu Kawarasaki, Akira Okumura, Kazuhiro Furuta and Hiroyasu Tajima (2025) Accepted for publication in JINST		